



ごあいさつ

この「ヨシヒデだより」を通して市民の皆様から受けた要望や課題を行政に反映させるべく取り上げた事がらの要旨や、議員活動の一端をご報告しております。次号も発行できるようこの夏の選挙戦に大勝利するため精一杯頑張つてまいる所存でございます。

皆様におかれましては暑い季節の健康管理には十分に気をつけていただきますようお祈り申し上げます。どうか今後ともご指導ご鞭撻を賜りますよう心よりお願ひ申し上げます。

議会報告

質問(2) 出荷箱代、鉢代の助成についてお伺いします。

答弁 花口ボ導入については、総合事務局から被害防止施設にあたらないとのことで、導入は見送られた経緯がございます。農家の皆さんのお望い行政としてどのように応えられるのか検討し、善処してまいります。

質問(1) 自動選別結束機(花口ボ)導入についてお伺いします。

答弁 本市の財政状況の中では、極めて厳しい状況にありますので、各種農業団体の生産部会などの経費削減対策を参考にしながらご検討をお願い申し上げたいと考えております。

二、子育て支援について

質問(1) 今年4月施行の児童手当制度の支給対象年齢の拡大で「小学3年生までから小学6年生修了まで」に引き上げられましたが、本市でのア、支給対象児童数イ、支給総額ウ、手続きの進捗状況についてお伺いします。

答弁 ア、小学4年生から小学6年生までの児童2,174人と新生児約706人を新たに加えて合計9,254人となります。イ、約6億7,000万円程度の歳出を見込んでおります。ウ、6月の現況届けが16日現在で60%の進捗状況でございます。

質問(2) ブックスタートについてお伺いします。

今年4月から市民課での出生届け時や市民健康課での母子健康手帳の交付時に「絵本と赤ちゃん」のご案内セットを手渡しておりますが、その際に絵本「程順則ものがたり」を差し上げることについてお伺いします。

答弁 絵本「程順則ものがたり」については幼稚園や市内の保育園の全児童に配布をしているところですが、出生届け時や母子健康手帳の交付時に手渡すことについては十分に可能で

金城

ヨシヒデだより

本格的な夏の到来で、まぶしい太陽に照らされた紺碧の海が日常的に眼に入るたびに私はウチナーンチュなのだと幸福感に浸る今日この頃です。皆様におかれましてはますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

今年は沖縄統一地方選挙という四年ごとの節目の年であり公明党より九月の名護市議会議員選挙に二期目の立候補の公認を受けました。これまでの一期四年間多くの市民の皆様に支えられ今日まで市民相談や毎回の定例会での一般質問、議会活動に奔走した日々でありました。また、自身の力量以上のことをさせていただきました。これも偏に皆様方のご芳情とご支援の賜物であり、衷心より感謝申し上げます。

6月定例会一般質問から 要旨

ここでは、今定例会でのヨシヒデの一般質問の要旨をご報告いたします。

一、農業振興について

これまで、北部振興策事業による農業支援で平張り施設などの農産物被害防止の施設整備が進められておりますが生産性の向上や防風、鳥獣被害防止に大きな効果があり農家の皆様や関係者には喜ばれているところだと思います。次なる農業支援策で、菊栽培農家の出荷作業の省力化に、

極めて有効な機械である自動選別結束機(花口ボ)が設置されれば、さらなる農業振興に資すると思います。

そこで、これまで、北部振興策事業による農業支援で平張り施設などの農産物被害防止の施設整備が進められておりますが生産性の向上や防風、鳥獣被害防止に大きな効果があり農家の皆様や関係者には喜ばれているところだと思います。次なる農業支援策で、菊栽培農家の出荷作業の省力化に、

(1面からつづく)
ありますので検討してまいりたいと思ひます。

三、行財政改革について

情報通信技術の目覚しい発展で10年前とは比較にならないほど便利になりました。一部自治体ではIP電話の導入を図つて通信費のコスト削減ができたとのことであります。本市をはじめ多くの地方自治体においては財政が厳しい中、どのように行政コストを削減できるのかあらゆる角度からの検討も必要と考えます。積極的に検討していただきたい。そこで、

質問（1）IP電話の導入についてお伺いします。

答弁 インターネットで使われている技術を利用して音声を変換しインターネット網で音声通話をつなぐ電話サービスと理解しており、財政確保という観点から検討に値するものだと理解しております。初期投資や費用対効果を勘案しながら是非検討してまいりたい。

四、道路行政について

質問（1）外廓線道路整備の進捗状況と道路照明などの各種安全対策についてお伺いします。

答弁 都市計画道路の外廓線は県道名護・宜野柳原線（名護中裏）、県道名護本部線、グランド西線、宮里・大北線を経由して終点がJA名護本所横の国道58号までの間で総延長が2,230mの道路となっております。整備された箇所で起點

側の県道から名護中裏側の柳原線までの区間710mについては、区画整理事業すでに完了し、名護中裏側の柳原線からグランド西線までの区間740mについては平成16年度に街路

事業で整備を完了し供用開始されております。事業の執行率となつております。工事の整備についし、進捗状況は用地取得89%、物件補償96%では延長780mのうち373mが完了し平成19年度の事業完了を目指し鋭意進めおりま

す。道路照明については、道路照明設置基準に基づき4箇所の交差点に設置しております。道路照明で補完できない箇所については、交通全事業を導入し平成15年度5基、平成16年度6基、平成17年度2基設置しております。現在、事業中の箇所については整備する中で検討してまいります。

質問（2）為又中線道路の整備計画と道路照明などの各種安全対策についてお伺いします。

答弁 今年度事業採択予定の事業で5か年で総延長680mを整備する計画であり、実施計画をする中で検討してまいります。

金城善英（ヨシヒデ）のプロフィール

☆ 昭和34年生まれ、46歳
☆ 名護市済井出（スムイデ）出身の両親の3男。屋号は善長屋（ぜんちょうや一）
☆ 昭和53年、小禄高校（13期）卒
☆ 昭和56年、県立農業大学校（1期）卒
☆ 昭和59年、米国ビッグバンド・ユニティカレッジの研究課程修了・応用科学准学士
☆ 名護市議1期、総務財政常任委員、国際情報通信・金融特区対策特別委員
☆ 家族：妻と1男2女
☆ 尊敬する人：両親
☆ 好きな言葉：報恩感謝

金城ヨシヒデの実績

- 市営駐車場（城・港）の利用料金の改正により低料金化を実現
- DPT予防接種の無料化
- 3歳児未満医療費・5歳児未満入院費無料化を実現
- 病後児保育（乳幼児健康支援一時預かり事業）の設置を推進
- 児童手当を小学6年生修了前まで拡充。所得制限も大幅に緩和
- 白銀橋（西）交差点改良事業で交通安全対策を推進
- 乳がんの早期発見のためにマンモグラフィを導入
- 高齢者・身障者などのバリアフリー化を推進
- 市役所西側駐車場に身障者用の駐車スペースを確保
- 農産物の生産性の向上や省力化、台風や鳥獣被害防止の施設整備を推進

金城ヨシヒデの公約

- 児童手当の拡充（対象年齢・支給額の引き上げ）
- 保育サービスの拡充と認可外保育園への支援強化
- 北部地域の救急医療体制の強化 ● 介護予防サービス拠点の整備拡充
- 障がい児（者）への一貫した支援体制の構築
- 農水産業・地場産業の活性化と雇用対策の強化
- ユニバーサルデザインの街づくりを推進
- 国際情報通信・金融特区構想の推進

やさしく、深く、面白く、役に立つ
政治を毎日わかりやすくお伝えする
公明新聞を読んでみませんか？

日刊（1ヶ月 1,835円/税込）
激しく移り変わる社会・政治の動きを正確な報道で伝えてまいります。
お申し込みは 金城ヨシヒデ 0980-54-1259